

祝 辞

全国の5つの商船系学科を有する高等専門学校（高専）を含む五十
一の高専の設置者でございます国立高等専門学校機構（高専機構）の
理事長の谷口でございます。

全国の商船高専の令和二年度の卒業式並びに専攻科の修了式にあ
たり、高専機構を代表いたしまして、一言お祝いの言葉を申し上げま
す。

卒業生・修了生の皆さん、我が国をはじめ世界が新型コロナウイルス
感染症に翻弄される中、数々の困難を乗り越えられてこられたこの
年に、本科ご卒業ならびに専攻科修了を迎えられ、誠におめでとようご
ざいます。

学生諸君は、今月二十七日に航海を終えて上陸されたばかりで、こ
の卒業式を迎えられています。船の中での楽しい中にも厳しい航海実
習を乗り越えて、一回りも二回りも成長されたことと思います。今般
の航海、よく頑張りました。また、ご苦勞様でした。

この半年余り、コロナ禍の中で、感染拡大防止のためのいわゆる3密を避けるなどの要請によって、日常生活が大きく変化するなど、例年にも増して数々の苦労があったものと思います。このような状況の中での皆さんの新たな船出にあたり、皆さん、一人一人のこれまでの多大の努力に敬意を表しますとともに、心からお祝い申し上げます。

また、今日まで、限らない愛情をもって成長を見守ってこられました保護者の皆様には、その感慨もひとしおのことと存じます。心より感謝申し上げます。保護者の皆様におかれましては、どうぞ、大きく逞しく成長された学生諸君を褒めてあげてください。

そして熱意あふれるご指導をされてこられた校長先生をはじめ教職員の皆様におかれましても、今日まで、学生諸君の成長を支えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今、卒業生、修了生の皆さんは、輝かしい歴史と伝統を誇る商船高専での学びを基に、新たな世界へと巣立っていかれます。学生生活の様々な思い出とともに、新たな決意を胸に抱き、前途に思いを馳せておられることと思います。

皆さんは、外洋航海実習を含む極めて厳しい訓練に耐え抜き、知識・技能とともに忍耐力や非常事態にも対応できる適正な判断力をも修得されました。

ここで学んだ多くのことをしっかりと生かし、これからも様々なことに果敢にチャレンジし、一人ひとりが自らの道を力強く切り拓かれていかれますことを心から願っております。

学生諸君の皆さんには、第一に、皆さんの成長を陰に陽に支えて下さった御家族・保護者の皆様への感謝を忘れないで欲しいと思います。また、先輩・後輩などの仲間にも、そして、教職員の方々への感謝も忘れないで欲しいと願っております。

海に囲まれた世界屈指の海洋国である日本（我が国の海の広さ・面積では、世界六位、体積では世界四位、生活や産業を支える物資の輸出入について、重さベースで計算した場合の九十九・七％は、海運に依存していることは、学生諸君の皆さんはよく知っていると思います）、この海洋国日本にとって皆さんは、我が国の海運を支える重要な人材です。まさに、社会の財産、宝である人「財」です。このことは、忘れないでいただきたいと思います。

皆さんは、無限の可能性に満ち溢れています。社会の宝としての自負を持って、今まで得た知識や技能・技術、人間力を最大限に発揮し、海洋国日本の明るい未来の担い手として、世界を舞台に羽ばたいてください。

結びに、大きな夢と希望を抱いてそれぞれの道へと進まれる皆さんの将来が、豊かな実りと、多くの喜びにあふれることを心からご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

本日の大いなる船出、誠におめでとうございます。 Von Voyage !!

令和二年九月吉日

独立行政法人国立高等専門学校機構

理事長 谷 口 功